

診療放射線技師、写真コンで最優秀賞

片岡 純大さん 27

浜松市など主催の「デイス・イス・ハママツ・フォトコンテスト2020」で最優秀賞を受賞した診療放射線技師。勤務する磐田市立総合病院内の放射線治療室に向かう廊下には、日本の四季を感じさせる片岡さんの作品十一点が掲げられている。「患者さ

花の写真 和む院内

おはよう

んにリラックスしてもらえ
ば」と話す。

写真に興味を持ったのは大
学二年生。父親からカメラを
借りたのがきっかけだった。
休日には愛機を両手に構え、
お気に入りの風景にレンズを
向ける。廊下に飾られている
のは、茶畑の中に立つ一本
桜、ピンクの梅に止まりこち
らを向くメジロ、きりっとし
た一本のヒマワリに焦点を合
わせたヒマワリ畑、冠雪した
富士山と打ち上げ花火など。

放射線治療室の天井には、
上向きで治療を受ける患者の
ために市内の観光名所の長藤
が飾られている。「コロナ禍
が去ったら全国に足を延ば
し、四季を写したい」。浜松
市東区。

(宮沢輝明)

